

# 映画のまち深川

～小津安二郎の生まれたところ～

日本映画の至宝と云われ、世界的な名匠としても名高い小津安二郎監督は明治36年、現在の東京都江東区深川に生まれました。彼の作品は日本の家庭や家族のあり様を描き、その情愛の深さとはかなさなど、日本人の心情を映像で表現し続けました。若い、別れなどのテーマは普遍性を持ち、時代を超え、海外でも共感を得ています。そして、

作品の中にしばしば見られる街の風景や登場人物には、彼を生み育て、住みなれた江東区の土地柄が大きな関わりと影響を与えています。

映画チケット(前売り) 全席自由 各回総入れ替え制

ワンデーパス 1,200円

1回券 各500円

ゲスト付き券 ※中面★参照 各800円

※当日券は各200円増し。各回開場時間に販売。前売券が完売の場合、販売はございません。  
※障害者(付き添い1名まで)1回券・ゲスト付き券・当日券 各200円引

### 「お食事券が当たる!」

映画をご覧いただき、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で20名様に「深川ギャザリア内のレストランお食事券(1,000円分)をプレゼントいたします。【提供:株式会社フジクラ・深川ギャザリア】※当選者はお食事券の発送をもって発表にかえさせていただきます。

### 会場・チケットのお申込み

ふるいしば  
江東区古石場文化センター  
☎ 03-5620-0224  
10/10(土) 10:00～受付開始

受付時間 9:00～21:00 (休館日 第1・3月曜 ただし祝日は開館)

チケットは江東区内各文化センター/総合区民センター/ティアラこうとう/深川江戸資料館でも取扱います。(深川江戸資料館は17:00まで)



### アクセス

江東区古石場文化センター  
〒135-0045  
東京都江東区古石場 2-13-2

- 電車
- A 東京メトロ東西線「門前仲町駅」2番出口より徒歩10分
  - B 都営地下鉄大江戸線「門前仲町駅」4番出口より徒歩15分
  - C JR京葉線「越中島駅」3番出口より徒歩10分
  - D 東京メトロ東西線「木場駅」4番出口より徒歩10分
- 都営バス
- 都07 錦糸町駅 ⇄ 門前仲町
  - 東20 錦糸町駅 ⇄ 東京駅北口
  - 東22 錦糸町駅 ⇄ 東京駅北口「富岡一丁目」下車 徒歩7分
  - 門33 亀戸駅 ⇄ 豊海水産埠頭「越中島」下車 徒歩10分

### 1階 イベント

## シネマカフェ

チケットの半券を提示すると嬉しい特典が!

11:00～ 売り切れ次第終了

出店 12/14 café Rin、揚物小僧  
店舗 12/15 café Rin、中華三幸苑、Saotome-ke



### 「夏休みこども映画教室」制作作品上映

## きもだめし

～ふるいしくん VS 死神～

板屋宏幸監督指導のもと、夏休みに集まった子どもたち20名が3日間で、ストーリー、衣装、照明などすべて手作りで制作しました。古石場文化センターPRキャラクター「ふるいしくん」が実写版で登場! 笑いあり、涙あり? の感動大作をぜひご覧ください!  
※12/14(土) 弁士ミニ発表会とギャラリートークの時間帯は上映休止

無料

## アマチュア弁士ミニ発表会

12/14(土) 11:40～

活動弁士・澤登翠さんに指導を受けた皆さんが、実際に弁士になって発表します。

無料

### 小津安二郎紹介展示コーナー

## 築山秀夫コレクション スチル・フォトで甦る小津安二郎展

ギャラリートーク 12/14(土) 13:30～

最近発見されたスチル・フォトなど貴重な資料を展示します。

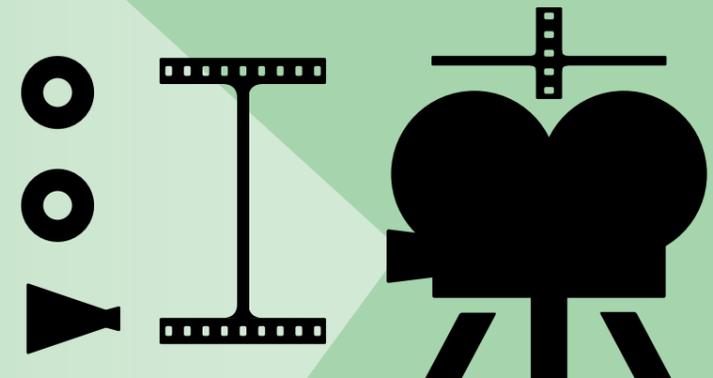
無料



第13回

# 江東シネマフェスティバル

豪華なゲストがやってくる!



江東区古石場文化センター

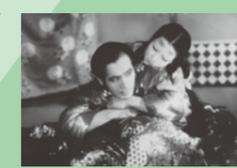


プレイベント

12/3(土) 「カツベン!」スペシャルトーク 特別上映会

2019

## 12/14(土)



雨月物語 / 優秀映画鑑賞推進事業



突貫小僧 | 大学は出たけれど



シコふんじゃった。 ©KADOKAWA1992

## 12/15(日)



ウォーターボーイズ ©2001 フジテレビジョン/アルタミラビリティーズ/東宝/電通



東京日和 ©1997 フジテレビジョン/バーニングプロダクション



彼岸花 ©1958 松竹株式会社



12/14 土

★800円 無印500円 当日200円増し  
各開場時間は開演20分前

10:00 開演 (終 11:37)

### 雨月物語

優秀映画鑑賞推進事業



上田秋成の短篇「浅芽夜宿」と「蛇性の淫」を原作に、欲望と幸福、戦争と平和といった、いつの時代にも通じる普遍的な題材を描く。溝口健二監督の美学が見事に反映された日本映画を代表する名作。

監督：溝口健二  
出演：京マチ子 / 水戸光子 / 田中絹代 / 森雅之  
1953年(昭和28年)大映(京都) 97分 モノクロ

優秀映画鑑賞推進事業

主催：文化庁 国立映画アーカイブ  
特別協賛：木下グループ  
協力：株式会社オーエムシー



9:45頃から  
デジタルハリウッド大学協力  
「江東シネマフェスティバル  
CMコンテスト2019」の  
グランプリ発表を行います。

★12:20 開演 (終 13:20)

### 突貫小僧

わんぱくなこどもが間抜けな人さらいを困らせるドタバタを描いた喜劇。

監督：小津安二郎  
出演：斎藤達雄 / 青木富夫 / 坂本武  
1929年(昭和4年) 松竹蒲田 14分 モノクロ

協力：国立映画アーカイブ  
([突貫小僧]国立映画アーカイブ所蔵作品)

### 大学は出たけれど



提供：マツダ映画社

主人公の青年は大学を出たものの、世の中は不景気の最中で就職難。ついつい母親に「就職した」と嘘をつく、それを聞いた母親が婚約者を連れて上京してきてしまう。なりふり構ってられない青年は一度断った受付の仕事に就くことにするが…。

監督：小津安二郎 出演：高田稔 / 田中絹代 / 鈴木歌子  
1929年(昭和4年)松竹蒲田 16分 モノクロ 16mmフィルム

上映前ゲストトーク



活動弁士：澤登翠



ピアノ演奏：新垣隆

★14:30 開演 (終 16:43)

### シコふんじやった。



©KADOKAWA 1992

山本秋平は卒業単位と引き換えに廃部寸前の相撲部に入部させられ、試合に出場する羽目になった。しかし足を踏み入れた相撲の世界は、これまで何事にも熱中したことのない彼にとって魅力的に輝くものだった。やがて彼は自分自身のためにシコを踏み始める。

監督・脚本：周防正行  
出演：本木雅弘 / 竹中直人 / 田口浩正  
1992年(平成4年) KADOKAWA 103分 カラー

上映前イベント  
「相撲芸人あかつ」  
お笑いミニライブ



ゲスト：あかつ (相撲芸人)

12/15 日

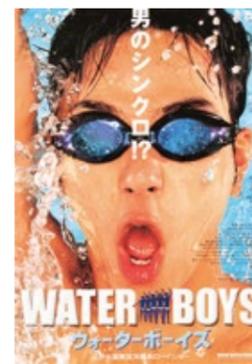
★800円 無印500円 当日200円増し  
各開場時間は開演20分前

10:00 開演 (終 11:31)

### ウォーターボーイズ



©2001 フジテレビジョン / アルタミラビクチャーズ / 東宝 / 電通



どこにでもいる男子高校生が、高校最後の文化祭で“シンクロナイズドスイミング”に挑戦する。馬鹿馬鹿しくも純粋な青春の日々が、世代・性別を超えて晴れやかな感動を与える。

監督・脚本：矢口史靖  
出演：妻夫木聡 / 玉木宏 / 竹中直人  
2001年(平成13年) 東宝 91分 カラー

★12:20 開演 (終 14:50)

### 東京日和



©1997 フジテレビジョン / バーニングプロダクション

荒木経惟・荒木陽子による共著『東京日和』を映画化し、竹中直人が主演・監督を務めたノスタルジック・ラブストーリー。夫婦の揺れ動く心情と東京の街並みの移ろいが美しく描き出されている。日本映画に造詣が深く、小津映画ファンとしても知られる竹中監督のトークと合わせてお楽しみください。

監督：竹中直人  
出演：竹中直人 / 中山美穂 / 松たか子  
1997年(平成9年) 東宝 121分 カラー

上映前ゲストトーク



ゲスト：竹中直人 (映画監督・俳優)  
司会：柴田秀一 (元TBSアナウンサー・日本大学法学部教授)

15:30 開演 (終 17:28)

### 彼岸花



©1958 松竹株式会社

小津安二郎監督初のカラー作品。年頃の娘を持った父親が、自分に相談もなく結婚相手を決めた娘に対し腹を立てる。周囲はどうか頭の固い父親を説得しようとするが…。華やかな色彩感覚が美しいホームコメディ。

監督：小津安二郎  
出演：佐分利信 / 田中絹代 / 山本富士子  
1958年(昭和33年) 松竹 118分 カラー  
音声ガイド運営：江東シネマイ

イベント

★12/3(火) 18:00 開演 (終 20:34)

### 「カツベン！」公開記念 スペシャルトーク & 特別上映会

18:00 映画「ファンシイダンス」

19:40 「カツベン！」スペシャルトーク

20:20 無声映画「突貫小僧」

料金：800円 (当日200円増)



ゲスト：周防正行 (映画監督)、澤登翠 (活動弁士)  
司会：笠井信輔 (フリーアナウンサー)



©KADOKAWA 1989



国立映画アーカイブ所蔵

12/10(火)

18:30～20:00

特別講演会

### 『1秒24コマの美』 ～小津安二郎と溝口健二～

小津監督とその周辺の人々との関わりや、当時のエピソード等について、また「彼岸花」など上映作品の見どころを解説します。

講師：古賀重樹  
(日本経済新聞 文化部編集委員)  
定員：40名  
料金：500円

※講演会参加者は「雨月物語」(12/14)  
「彼岸花」(12/15)を300円で鑑賞できます。

両日開催

シネマ盛り上げ隊！ボランティア自主企画

### 「令和モダンガール&モダンボーイ」

変わりゆく時代と変わらない美しさ 会場：第1和室

📷 フォトコーナー 10:00～16:00

会場に設置された古着や小道具を使って自分の思う「令和モダン」を写真に撮ろう！会場には、小津安二郎監督の世界観にインスピレーションを得た昭和の佇まいが展示されています。被写体・撮影者を体験することができます。会場内では写真展も開催。

🍵 お抹茶コーナー

12/14(土) 13:30～14:30

12/15(日) 14:30～15:30

映画の合間にほっと一息つきませんか？  
お菓子付き(300円)各日先着10名  
お抹茶のみ(100円)どなたでも



©渡邊敏生・掛祥葉子

映画上映前の  
CMに注目！

デジタルハリウッド大学協力のものと江東シネマフェスティバルの魅力が伝わるCMを学生たちがコンテスト形式で制作しました。第2回目のCMコンテスト、今年は誰が選ばれるのか!?乞うご期待!

※グランプリは「雨月物語」上映前に発表、各回ごとに上映します。

フィルム上映

映画フィルムを映写機で投影し、上映します。会場内に設けた映写機からフィルムを送る音が聞こえ、どこか懐かしい気持ちにさせてくれます。映写機設置場所が客席内後方のため機械音や上映中の立席にご注意ください。35mmフィルム上映(「大学は出たけれど」のみ16mmフィルム)

音声ガイド付き

目の不自由な方にも映画を楽しんでいただくため、登場人物の動作や場面状況をセリフの妨げにならないよう音声(FMラジオ)で伝えます。  
運営：音声ガイド江東シネマイ  
※FMラジオの無料貸出があります(要予約)